ETG-18-51

リング発振回路の 周波数・位相引き込み現象の研究



群馬大学

<u>栗原 圭汰</u> 柴崎 有祈子 小林 春夫



目的

【目的】

■回路上で同期現象の調査・検証・解析

【アプローチ】

■シミュレーションにより、 リング発振回路の周期信号の 位相・周波数引き込み現象の確認

【結果】

■単純な回路内に複雑系の可能性

■研究背景と目的

■リング発振回路

■位相引き込み現象

■周波数引き込み現象

■まとめ

■研究背景と目的

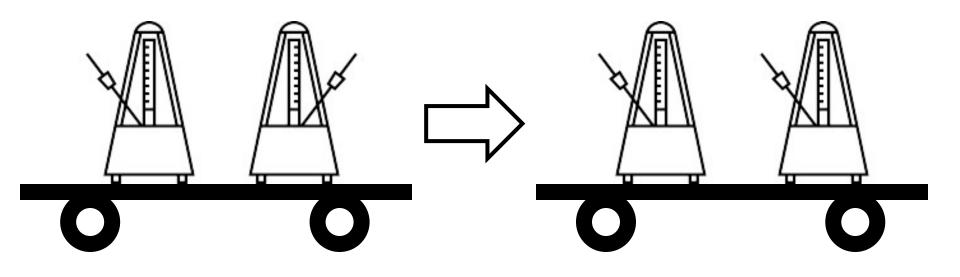
■リング発振回路

■位相引き込み現象

■周波数引き込み現象

■まとめ

研究背景



バラバラに振動・・・

同期!

リズム現象

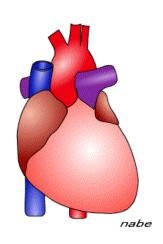
リズム現象とは、

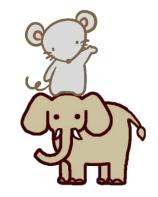
■ほぼ一定の周期で同じ出来事が繰り返す現象。

Ex)

- ■生体→心臓、呼吸
- ■宇宙→天体の運動
- ■コンピュータ→クロックシグナル
- ■回路→リングオシレーター、共振回路

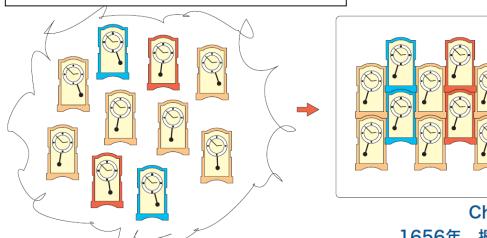






リズムの相互干渉-1

位相引き込み現象の例





Christiaan Huygens (オランダ 1629-1695) 1656年 振り子時計を発明:複数の振り子時計が同期することを発見

周波数引き込み現象の例









地球の自転の周期 24時間

人間の体内時計周期 25時間!?

暗室生活での研究成果

リズムの相互干渉-2



ホタルの発光



ろうそくの火の振動



【心理学】 ミラーリング効果

行動を真似る → 気持ちを引き込む!

Outline

■研究背景と目的

■リング発振回路

■位相引き込み現象

■周波数引き込み現象

■まとめ

リング発振回路

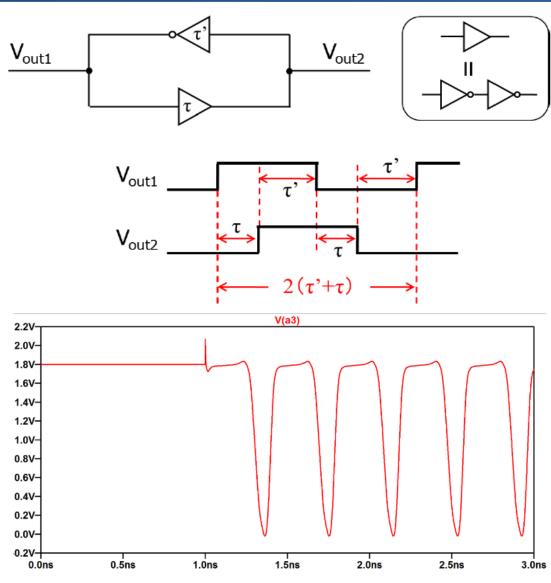
インバーターが奇数のため、 全体として入出力で信号が反転する。

↓繰り返し

発振!

発振周期 ≒インバーターの遅延の総和の2倍

$$T = 2(\tau + \tau')$$



3段のリング発振回路の出力電圧

Outline

■研究背景と目的

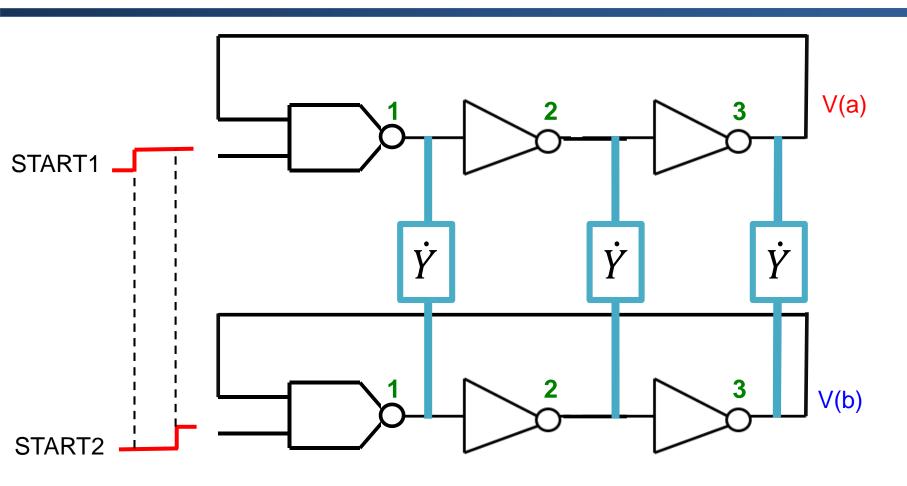
■リング発振回路

■位相引き込み現象

■周波数引き込み現象

■まとめ

位相引き込み現象の検証回路

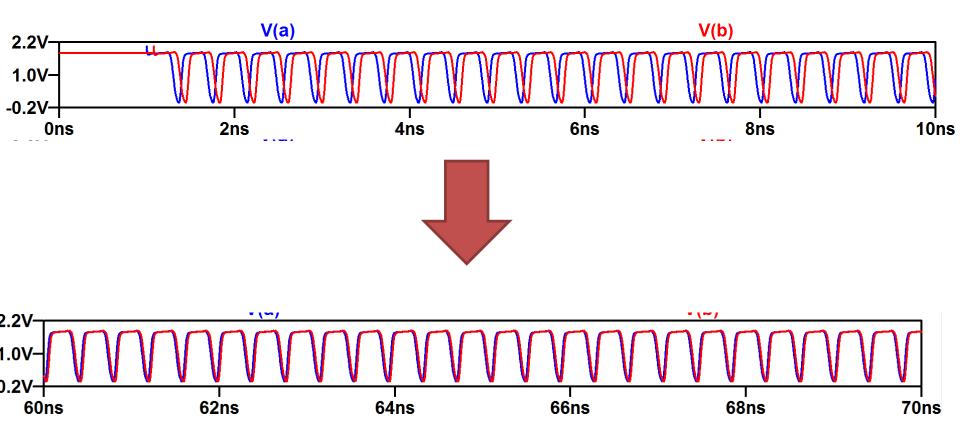


初期位相差: あり(<mark>変数</mark>)

周波数オフセット: なし カップリング素子:

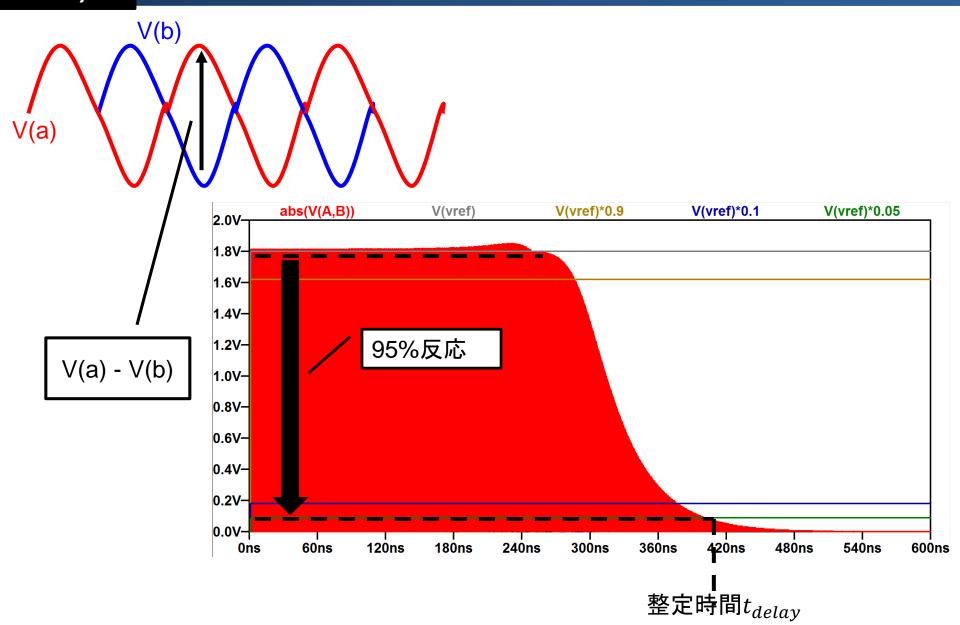
変数

位相引き込み現象の検証結果

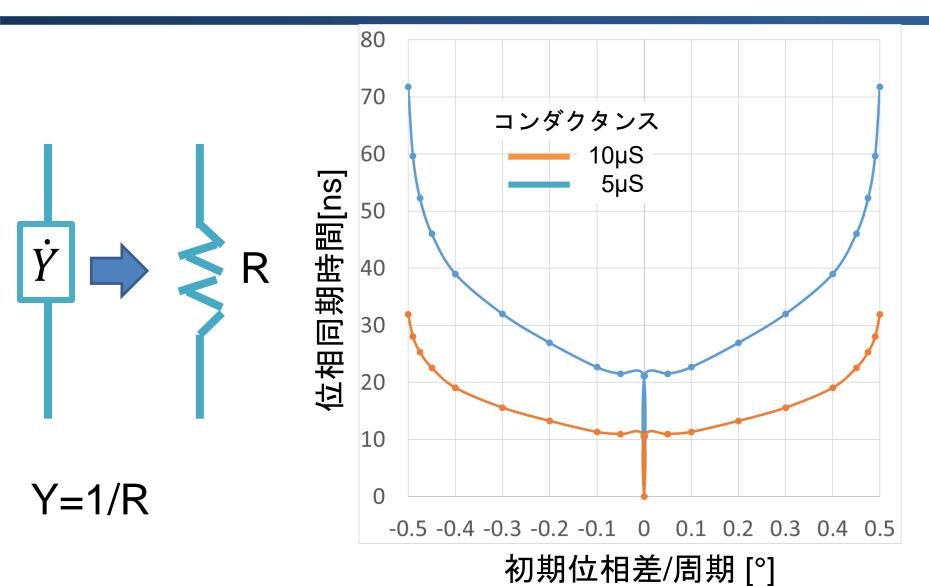


位相引き込み現象の経過

位相同期時間の定義(整定時間)

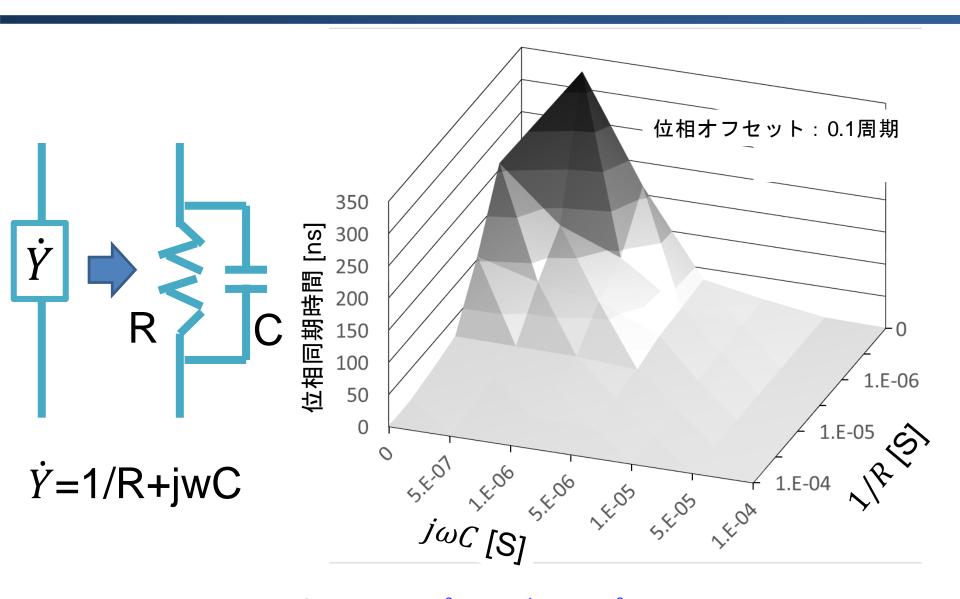


位相引き込み現象の解析



位相同期時間と初期位相差の関係

位相引き込み現象の解析



位相同期時間とカップリングサセプタンスの関係

Outline

■研究背景と目的

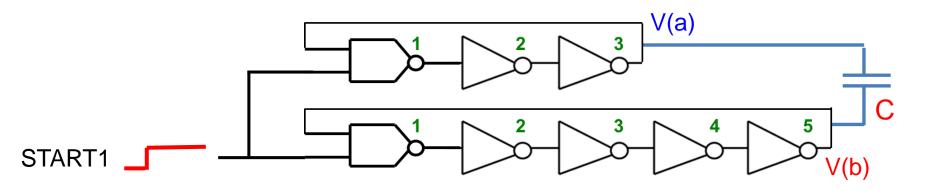
■リング発振回路

■位相引き込み現象

■周波数引き込み現象

■まとめ

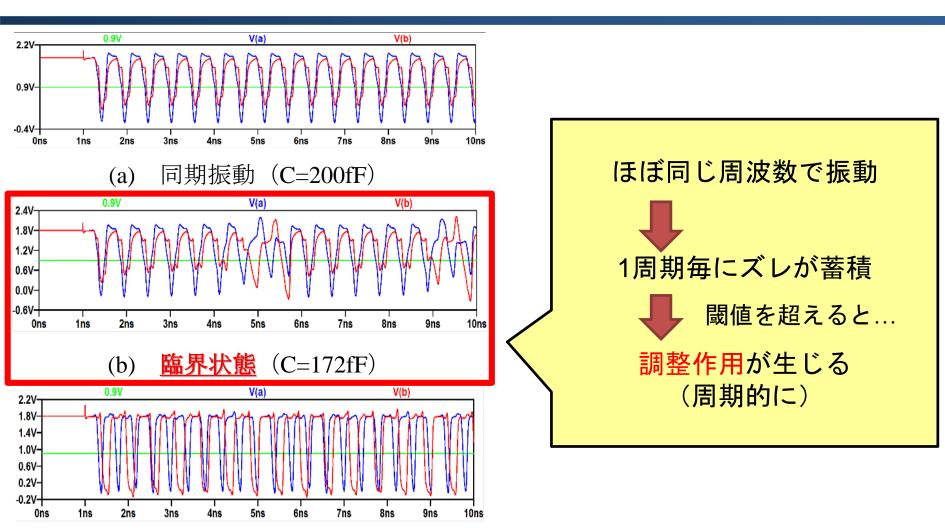
周波数引き込み現象の検証回路【2相】



初期位相差:

周波数オフセット: あり カップリング素子: 変数

周波数引き込み現象の検証結果【2相】

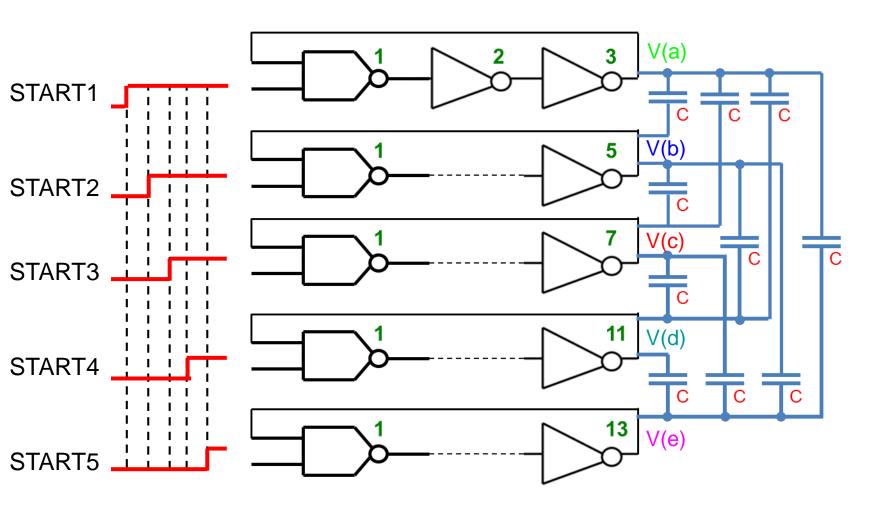


結合素子と出力電圧(相互干渉のモード)

独立振動 (C=10fF)

(c)

周波数引き込み現象の検証回路【5相】

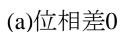


初期位相差: あり(<mark>変数</mark>) 周波数オフセット: あり(固定)

カップリング素子:

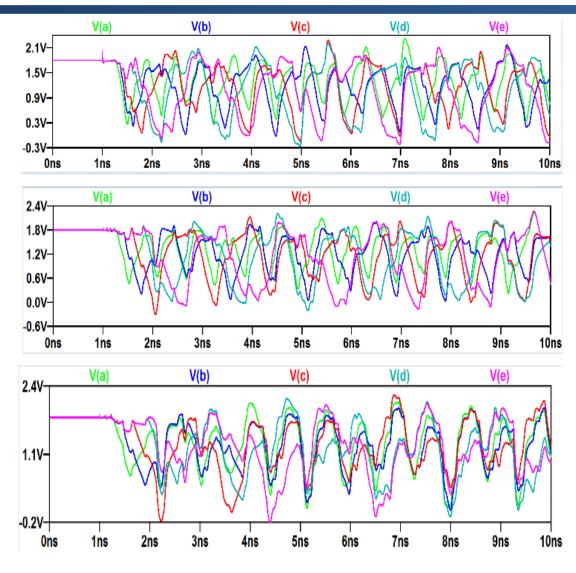
臨界状態

周波数引き込み現象の検証結果【5相】





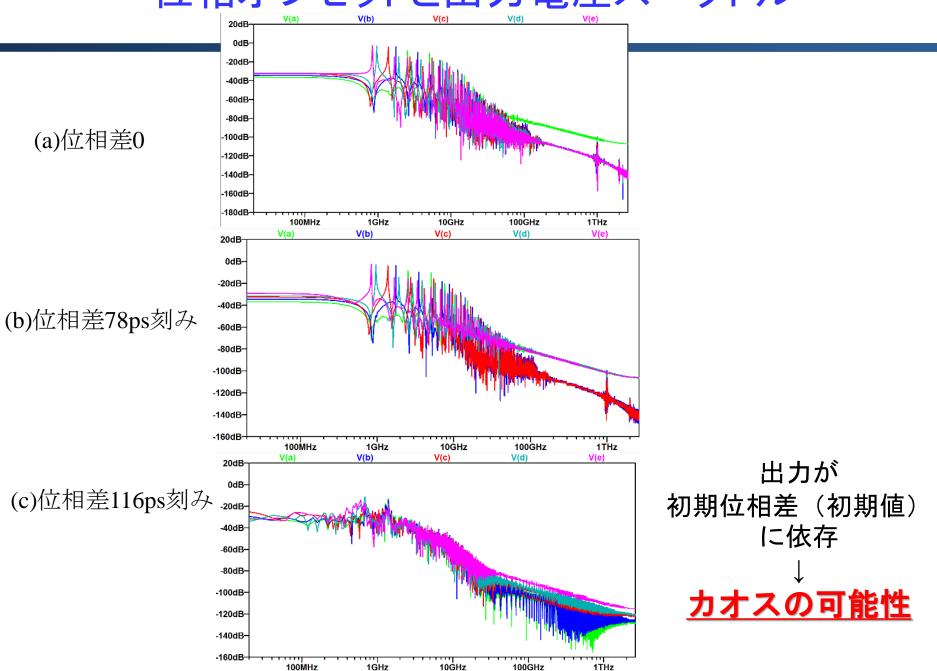
(c)位相差116ps刻み



結合素子と出力電圧



位相オフセットと出力電圧スペクトル



カオス

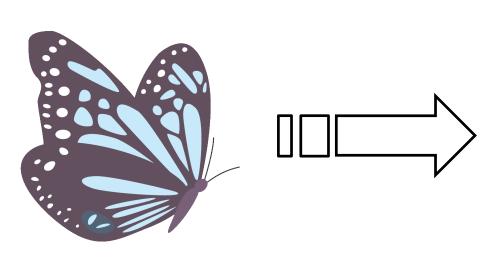
カオス・・・

数的誤差により

予測不可能

とされている複雑な様子を示す現象

Ex) バタフライ効果





蝶のはばたきが・・・

遠くの場所の気象を変える!

Outline

■研究背景と目的

■リング発振回路

■位相引き込み現象

■周波数引き込み現象



まとめ

【まとめ】

■同期現象の調査・検証・解析

シミュレーションにより、リング発振回路で位相・周波数引き込み現象の確認

- ■位相引き込み現象: 位相同期時間と結合素子の関係
- ■周波数引き込み現象:

 - <5相> 初期位相差と出力電圧スペクトルの関係 → <u>カオスの可能性</u>

【今後】

■単純な回路に内在する複雑系(カオス)の可能性を調査



Kobayashi Laboratory

Appendix.

参考

- ■伊達章、「メトロノームの同期現象+」
- ■橋本 聡子, 「睡眠と生体リズム」、日薬理誌 (Folia Pharmacol. Jpn.) 129, 400~403 (2007)
- ■川上博、「リズムと同期現象」
- ■https://googirl.jp/renai/160218mirroring006/

Q&A

Q&A

Q前工大の先生:メトロノームの例というのは、メトロノーム自体は独立ですよね?今回の発振回路の例は全部繋がって、一つの系ですよね?2つは物理的に違う様に感じるけど。

A:メトロノームは台を通じて振動が伝わって同期している。

Q座長(脳神経専門):ミラーニューロンというのが脳内にあって、赤ちゃんをお母さん 真似して、追従して学習していく役割がある。今回の現象の良い例、悪い例は? A:回路設計やテストで予期せぬ挙動をしてしまうころがある。

コメント:カオスって話が出たけど、人の場合だと心臓にノイズを入れて、ある特定の 周波数を感知しやすくなる、確率共鳴現象とかある。そういったところで、ノイズを入 れてみたりするとちょっと面白くなりそう。カオスって話に行くのであればね。